

# サブテキスト【消火章（1級）】

## ◎ 消防用設備について

① 水源、加圧ポンプ、配管、ホース、ノズル等からなり、火災時に加圧ポンプを動かすボタンスイッチを押し、ホースとノズルの操作により水を放射して消火する設備

⇒ 屋内（外）消火栓



② 天井や屋根裏等に設けたスプリンクラーヘッドの熱を感じる部分が、火災の熱でとけて、自動的に水を放水する。建物火災の消火を目的とした固定式の消火設備

⇒ スプリンクラー設備



③ 消火剤として粉末消火薬剤を使用し、自動または手動により消火剤を放射して消火する。

可燃性液体の面火災の消火に最も効果がある。また電気火災にも適応できるため変電室などにも設置されている。

⇒ 粉末消火設備



④ 火災の時に安全に屋外に避難できるように緑色の明かりで、避難口や避難の方向を示すもの。

⇒ 誘導灯



⑤ 火災が起きたときに、扉やシャッターが閉まって炎や煙が広がらないようにする設備。

⇒ 防火戸



⑥ 住宅用火災警報器について

住宅用火災警報器とは、住宅内の火災によって発生する熱や煙を感知器が自動でキャッチして、建物内にいる人々に警報音や音声で知らせる装置。

